

# 公立高校入試情報 新潟県

## 【社会】

### 令和6年度新潟県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問数：地3・歴2・公1の計6問
- 小問数：36問（昨年は39問）
- 文章記述問題は7問（昨年と同じ）
- 出題傾向について
- 全分野とも基本的知識を問う問題が多い。
- 資料を読み取って答える問題が出題されている。読解力と文章をまとめる力が必要。
- 歴史は例年、並べかえ問題や同時代のできごとを問う問題が出題されている。  
歴史の流れを理解しておくことが必要。

### ■ 活用問題の出題

- ・例年、資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため、資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

### ■ 歴史の時代関係の問題の出題

- ・例年、歴史でおもなできごとの並べかえ問題が出題されているため、テーマごとに歴史の流れをおさえる対策が有効。

### ★新潟県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	世界の姿	●	●	●	●
地理的分野	日本の姿				
	世界各地の人々の生活と環境		●	●	
	アジア州	●			●
	ヨーロッパ州、アフリカ州	●		●	●
	北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州	●	●		●
	地域調査の手法	●	●	●	●
	日本の自然、人口	●	●	●	●
	日本の資源・産業、世界との結びつき	●	●	●	●
	九州地方、中国・四国地方	●			
	近畿地方、中部地方	●	●	●	●
歴史的分野	関東地方、東北地方、北海道地方		●		●
	文明のおこりと日本			●	
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	ヨーロッパ人と出会いと全国統一				
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国		●	●	
	近代日本の歩み	●	●	●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
	現代の日本と世界	●	●	●	●
公民的分野	現代社会と私たちの生活	●			
	個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
	現代の民主政治、国会	●	●	●	●
	内閣・裁判所、三権分立			●	●
	地方自治		●		
	消費生活と流通・生産、市場経済と金融	●	●	●	
	財政、国民生活と福祉	●	●		●
	地球社会と私たち		●	●	●
	分野統合				
	大問数	6	6	6	6
出題形式別の傾向	小問数	35	38	39	36
	記号解答	22	22	25	21
	用語記述	7	10	7	7
	文章記述	5	5	7	7
	作業・作図	1	1		1